

アコモード

タイムズ

第48号



編集・発行

社会福祉法人 アコモード

- 特別養護老人ホーム アコモード
- アコモード指定居宅介護支援事業所
- アコモードヘルパーステーション
- ティサービスセンター アコモード
- グループホーム アンダンテⅠ・Ⅱ
- ケアホーム アザレアⅠ・Ⅱ
- ケアホーム アヴァンセⅠ・Ⅱ
- ケアホーム アメリアⅠ・Ⅱ
- 特別養護老人ホーム アクイール
- ティサービスセンター アクイール
- キッズルーム アクイール
- キッズルーム アコモード
- アンジェリカ保育園
- 我孫子市老人福祉センターつつじ荘
- 我孫子市布佐・新木地区地域包括支援センター
- 我孫子市我孫子南地区地域包括支援センター
- アコモード相談支援事業所

千葉県我孫子市布佐1559-2

Tel.04(7189)5201・Fax.04(7189)5203

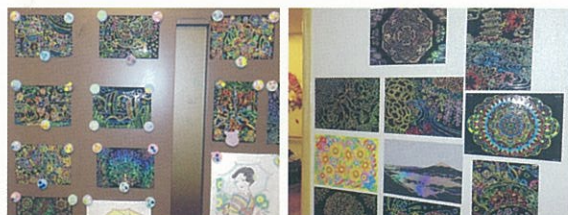
変わる日常のなか、変わらず続けること

晴天の霹靂―去年の初めから現在に至るまで、私達の生活を脅かし続けている新型コロナウイルス（COVID-19）の流行は、まさに予期しない突然の出来事でした。

法人では、流行当初から感染予防対策を講じており、ご利用者ご家族の皆様にはご不便をおかけしている状況ですが、この困難を共に乗り越える為、引き続きご理解、ご協力をお願いいたします。

新しい生活様式、三密の回避など、これまでの日常とは違う「変化」を求められている今だからこそ、当たり前前の日常、変わらない毎日を過ごしていただくお手伝いをするこの大事さを、福祉の仕事に携わる者として痛感しています。

ご紹介する写真は、ご入居している方、日帰りでデイサービスに通われているご利用者が、日々、変わらず続けている創作の一部です。これから先も、皆様ができる



特別養護老人ホームアクイールにご入居中の柏崎ミチエ様。毎日食事の前や空いた時間に行っているスクラッチシート。黒いシートを削るように線を入れると鮮やかな色が浮き出てとても綺麗な絵に。フロアーの壁やご自分の部屋に沢山展示され、まるで美術館のようです。



特別養護老人ホーム アクイール
生活相談員 金井 雄司

だけ健康で毎日を送ることができ、それぞれの日課や創作を長く続けられる生活の場をご提供してまいります。



七月の七夕に合わせて特別養護老人ホームアコモードのご入居者が協力して作成した天の川の渡り廊下の幅まであるほどの大きな、すごい迫力です。



アクイールデイサービスに掲示している壁面工作。毎月多くのご利用者にご協力いただいています。11月は戻り鯉。近くで見ると色紙を丸めたものを細かく敷き詰めているのが分かります。一人では完成できない渾身の力作ですよ！



流しそめん



～グループホーム
アンダンテ～

八月十一日、とても暑い日でしたが、テラスに竹を設置して、日差しを浴びながらいただきました。

～特別養護老人ホーム アクイール～

室内に手作りの流し台をつくって実施。やっぱり雰囲気は大事にしたいですね。

アイスイベント



～特別養護
老人ホーム
アコモード～

職員が車椅子を改造してつくった移動販売車でフロアーを移動し、冷たいアイスをお届けしました。暑い日にひんやりできて、甘くて美味しいなんて、得した気分です。



～グループホーム アンダンテ～
施設の駐車場にて。「よく子供にやってあげたわよ」と昔を思い出される方もいらっしやいました。



花火



～特別養護老人ホーム
アクイール～

車椅子の方は足元に火の粉が落ちないように、注意して行いました。最後には打ち上げ花火も行い、歓声があがっていました。

大人数での外出を控えたり、規模を縮小しての行事運営でしたが、季節を感じていただけたような様々な催しを開催しました。

お盆



～特別養護老人ホーム
アコモード・アクイール～

特別養護老人ホームには、ご入居者が手を合わせられるよう、毎年盆棚が置かれます。昨年は外出を控えた方も多く、日帰りデイサービスのご利用者も沢山みられました。

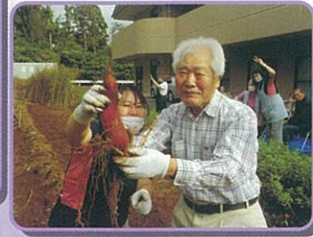


肝試し



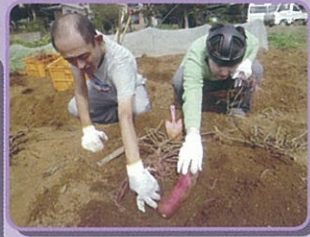
～アンジェリカ保育園～

園の部屋がお化け屋敷に変身。幽霊役の先生や暗いトンネルで子ども達の表情もかわります。スタンプラリー形式で、怖いけど頑張ってゴールしました！



～アクイール デイサービス～

アクイール内にあるさつまいも畑で収穫。
ちゃんと育っているか心配でしたが…
皆さんの笑顔を見てひと安心です！



芋ほり ～ケアホーム アザレア アメリカ～

皆さん協力して汗をかきました。
スコップを使って傷つけないように…。
大きいのが沢山とれましたよ！

芋ほりの後といえば…

焼きいも！

～アクイールデイサービス～

食欲の秋、ということでアクイール畑で収穫したさつまいもを
焼きいもにしていただきました！じっくり加熱したのでとっても
甘くなり、皆さん満足していただいたご様子です。



十五夜のお月見

外へ出て月を見ることは
できませんでしたが、昔の
風習に習い、団子やスキを
お供えしました。
ウィルスが退散しますように…。

特別養護老人ホーム アクイール



スポーツ大会



～アンジェリカ保育園～

10月のさわやかな気候の下、
元気一杯運動をしました。今回はリレーや玉入れ、
台風の目、ドッジボールと、対戦式の競技が
メインだったので、表情が真剣です。

ハロウィン



～アンジェリカ保育園～

魔女の仮装をした子ども達が、お菓子を
もらうために園内を駆け回りました。

「艶やかな美人」の皆様

月下美人

サボテン科クジャサボテン属の常緑多肉植物、通称「月下美人」は、月夜に一度だけ咲く、と言われ、花言葉は「艶やかな美人」「はかない恋」というように、大変美しく、珍しい花として有名です。

グループホームアンダンテは、約二年前にご家族から頂いたこの花を大切に育てています。令和二年十月十二日の十九時頃、フロアー内に上品な香りが漂い始め、無事開花の時を迎えました。就寝前のご入居者は、一晩で枯れてしまう神秘的な花を楽しみ、記念撮影を行っています。



カレンダーを思い出とともに

各施設では、ご入居者が誕生日を迎えた際、ささやかですがお祝いの会を開いています。特養アキュールでは、以前はパソコン内のみで日程を管理していましたが、「カレンダーに載っていれば誰もがわかりやすいのでは」という意見があり、ご入居者のご様子が写っている写真が載った、オリジナルカレンダーが作成されました。今ではフロアーに掲示し、皆で誕生日を確認し合うのに役立っているとともに、ご入居者をご覧になり、思い出を振り返る場所にもなっています。



オリジナルカレンダーを制作した植木職人。パソコン内にある誕生日のデータを、新たに作成したカレンダーに取り込んで表示されるように。前職（IT関係）の知識と技術を十分に発揮しています。



デジタル化への流れ

昨年発足した新政権は、政策の目玉であるデジタル改革を急速に進めています。法人でも、コロナ禍におけるオンライン面会やリモート会議の運用の他に、以前からPC入力によるペーパーレス化、ソーシャルメディアを使用した他職種連携等を行い、業務効率化や、ケアの質向上を図っています。



毎月開催される各事業所、代表者が参加する会議を「Skype（スカイプ）」を使用してリモートで行っています。

在宅で医療・介護サービスを受けている方の情報共有、連携に活用されている医療介護専用の完全非公開型コミュニケーションツール「あびこ・ケアりんく」。主にデイサービスやショートステイのご利用者に対し、情報交換を行っています。



認知症高齢者等にやさしい地域をつくるために

～認知症サポーター養成講座の開催～

認知症がある高齢者が増えていく中、地域全体で支え、ともに歩んでいく社会づくりに取り組んでいます。

高齢者なんでも相談室（地域包括支援センター）では、認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で応援、手助けする「認知症サポーター」の養成講座を、市役所や社会福祉協議会と協力して開催しています。令和2年度は、布佐・新木地区では新木小学校6年生の生徒さん向けに、我孫子南地区ではイトーヨーカドーの職員さん向けに行いました。講座終了後には、認知症サポーターの証として、オレンジリングをお渡ししています。講座後のQ & Aでは、実際認知症のご家族を介護している方からの相談がある等、認知症の理解を深める充実した場となりました。

今後も定期的に各地域では養成講座を開催していく予定です。詳しくは各地域のなんでも相談室までお問い合わせください。



令和2年9月1日、新木小学校で開催した認知症サポーター養成講座の様子。パネルをつかって目で見てわかりやすいように説明しています。

Orange Day! 2020の活動

RUN 伴一認知症の方や家族、支援者、地域の方が少しずつリレーしながらタスキをつないでいく、全国で開催されているイベントですが、令和2年は新型コロナウイルス感染症の影響で、すべて中止になりました。それに代わり、行われたのが **Orange Day!** というイベントです。「走らなくてもつながる みんなの気持ち」をテーマに、認知症の普及啓発活動を実施。社会福祉法人アコモードも参加しました。8月9日の月曜日にはテーマカラーであるオレンジ色を身に付けたり、デイサービスのご利用者にもご協力を仰ぎながら、オレンジ色のミサンガを作成し、市内に配布するお手伝いをさせていただきました。



令和2年8月1日、我孫子郵便局のご協力を得て行ったスタートイベントに参加しました。

アンジェリカ保育園 HP開設のお知らせ

令和2年6月から、アンジェリカ保育園専用ホームページを開設しています。

職員や園児の募集状況等、最新情報を更新していきますので、ご確認ください。

アンジェリカ我孫子

検索

<https://angelica.codmom.net/>

老人福祉センターつつじ荘 一部利用再開中のお知らせ

現在つつじ荘では、完全予約制で、一部利用を再開しています。送迎バスも臨時運行していますので、ご利用の際は、マスク着用、手指消毒、体調管理のご協力をお願いします。

再開項目：浴室、グランドゴルフ、囲碁・将棋、テレビ、
マッサージ、一部売店

連絡先：04-7188-0123 老人福祉センターつつじ荘

※今後の感染状況等を踏まえ、見直しを行う場合があります。

※我孫子市ホームページに詳細が掲載されています。

出産報告

“触れ合う”ことを
大切に育んでいます



●小沢 友紀さん

(アクイール 看護師)

陽咲 (ひなた) ちゃん



陽葵 (ひまり) ちゃん



令和2年5月19日生まれ
(双子です！)

●清水 未来さん

(アコモード特養)

煌牙 (こうが) くん



令和2年9月11日生まれ

●打矢 綾さん

(アンジェリカ保育園)

夏希 (なつき) ちゃん

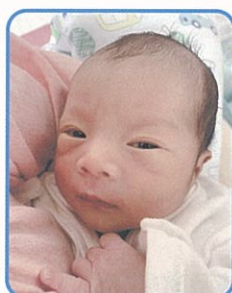


令和2年7月26日生まれ

●遠藤 千尋さん

(アンジェリカ保育園)

由翔 (ゆいと) くん



令和2年11月27日生まれ



編集後記



以前、公共トイレを使用した時、注意書きの張り紙にこんな文章がありました。「汚れると掃除をする人が大変なのでもう一歩前をお願いします」それはそうだよなあ…と思いつつ、気が付けて用を足しましたが、そこで思い出したのがコンビニ等での「いつも綺麗に使っていただきありがとうございます」という張り紙。このような注意書きの書き方に、人を動かすコツがあるとみて、調べてみました。

心理学的には、前者の書き方も日本人が思いやりのある国民性というところで効果があるようですが、最も効果があるのは、前もって感謝をする後者。「他人から感謝されたい」、「周りと同じ行動を取ろうとする」、「悪者になりたくない」という様な心理が働くとか。

否定的ではなく、肯定的に伝えることは、ご利用者への言葉かけでも大切にしていることです。でも、自分子ども(4歳)には、飲み物が入ったコップを渡す時「こぼしちゃダメだよ！」って先に言っちゃうんですよえ…。

〈広報委員 金井〉